



鉄道遺産の歴史を次世代へ継承

長浜市・敦賀市・南越前町観光連携協議会
日本遺産ガイド体験講座 12月4日、1月29日



日本遺産に認定されたストーリー「海を越えた鉄道 ～世界へつながる 鉄道のキセキ～」について、次世代を担う地域の子も達への継承のため、小中高生対象に日本遺産ガイド体験講座を開催しました。12月と1月に各1回実施され、参加者は南越前町、敦賀市、滋賀県長浜市の鉄道遺産の歴史や魅力を体感しました。

河野の特産を存分に堪能

荒波フェスタ 1月21日、22日



河野シーサイドパークで、第48回水仙まつり「荒波フェスタ」が行われ、大勢の来場者で賑わいました。会場では、越前水仙の無料配布や、せいこがに鍋等の多くの海の幸の出店がありました。また、仁愛大学健康栄養学科の学生らも出店し、町の特産の梅を材料にした「梅肉焼きそば」を販売。町出身の山本教授や学生らは、昨年の豪雨で被災した町を元気づけたいという思いで、明るく声をあげながら販売していました。

みんなでランチを楽しむ

さくら子ども食堂 1月29日



桜町絆プロジェクトの会代表の山本浩範さんは、「地域の絆を深めたい」という思いで、桜町区民センターにて子ども食堂を開催しています。今回は、オカリナ奏者の代田雅揮さんによるミニコンサートが開かれ、参加した親子連れらは綺麗な音色に耳を傾けていました。ランチタイムでは手作りのカレーライスやゼリーが振舞われ、みんなで美味しく味わっていました。

思い出に残るはたちのつどいになるよう

フォトスポット制作 12月8日～1月8日



町の青年グループ「GG隊」と、はたちのつどい実行委員が協力し、はたちのつどい会場の南越前文化会館に、フォトスポットを作りました。メンバー手作りのドライフラワーをアレンジしたブーケを吊るし、試行錯誤しながら楽しく制作しました。当日は、多くのはたちの方々に写真を撮っていただき、実行委員の皆さんは、「制作側、撮影側ともに良い思い出になった。」と話されました。

外国人観光客にも鉄道遺産の魅力を伝える

長浜市・敦賀市・南越前町観光連携協議会
多言語対応観光ガイド講座 1月23日、26日、2月2日



外国人観光客の満足度向上による誘客促進を目的に、多言語対応観光ガイドを養成する講座を開催しました。南越前町、敦賀市、滋賀県長浜市に現存する鉄道遺産の魅力を、外国人観光客に伝えるスキルを学ぶため、受講した3市町の観光ガイドの方々は、講師の説明を熱心に聞き入っていました。

豆まきで、鬼退治

南越前町幼年消防クラブ連合会 防火豆まき 1月31日、2月1日、3日



南越前町幼年消防クラブ連合会は、町内こども園・保育所(園)のクラブ員を対象に、南消防署にて防火豆まきを実施しました。新型コロナウイルスの影響により、今年は3年ぶりに開催。園児たちは、火遊びする鬼に豆を投げつけ退治した後、大きな声で防火の誓いを述べました。